

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 6月

令和3年6月1日の推計人口 1,298,801人
世帯数 560,864世帯
参考：H27.10.1現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

令和3年6月1日現在の推計人口は、1,298,801人で、前月(1,299,804)に比べ1,003人の減少となった。

市部では、大村市(38)、諫早市(15)の2市で増加し、長崎市(389)、佐世保市(106)、西海市(84)、五島市(61)、南島原市(61)、雲仙市(51)、島原市(39)、平戸市(38)、松浦市(33)、対馬市(29)、壱岐市(13)の11市で減少した。

郡部では、長与町(41)、川棚町(30)、東彼杵町(28)、新上五島町(21)、佐々町(12)、時津町(8)、波佐見町(7)、小値賀町(5)の8町で減少した。

自然動態は、出生数745人、死亡数1,511人で766人の減少、社会動態は、転入者数2,494人(県内転入を含む)、転出者2,731人(県内転出を含む)で、237人の減少となった。

2 世帯数

令和3年6月1日現在の世帯数は、560,864世帯で前月(560,963)に比べ99世帯の減少となった。

(注)

・異動人口推計 = H27 国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】・・・4月

1人当たり現金給与総額 262,007円
対前月比 7.8%減少
対前年同月比 1.5%増加

1 賃金

4月の常用労働者1人当たりの賃金をみてみると、現金給与総額は262,007円で、前月に比べ7.8%減少し、前年同月に比べ1.5%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は252,335円で、前月に比べ1.8%増加し、前年同月に比べ1.4%減少した。

特別給与額は9,672円で、前年同月に比べ、7,719円増加した。

2 労働時間

4月の常用労働者1人当たりの労働時間をみてみると、総実労働時間は152.6時間で、前月に比べ1.8%増加し、前年同月に比べ1.5%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は141.7時間で前月に比べ2.1%増加し、前年同月に比べ1.6%増加した。

所定外労働時間数は10.9時間で、前月に比べ1.9%減少し、前年同月に比べ0.8%増加した。

3 雇用

4月の常用労働者数は219,811人で、前月に比べ1.4%増加し、前年同月に比べ4.2%増加した。

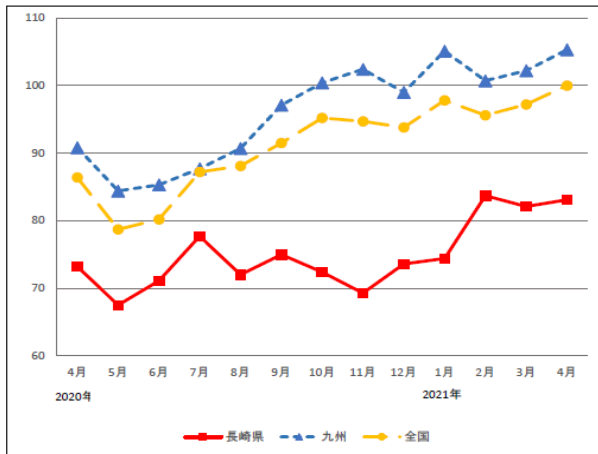
【鉱工業生産指数】…………… 4月

令和3年4月の鉱工業生産指数

(平成27年=100)

区分	季節調整指数		原指数	前年同月比(%)
	指数	前月比(%)		
長崎県	83.1	1.2	80.8	12.7
九州	105.3	2.7	102.8	16.0
全国	100.0	2.9	98.8	15.8

鉱工業生産指数の推移【季節調整指数】



2021年4月の鉱工業生産指数は、季節調整指数が83.1で対前月比は1.2%の増、原指数は80.8で対前年同月比は12.7%の増となった。

業種別にみると、輸送機械工業、繊維工業、窯業・土石製品工業など6業種が上昇し、電気機械工業、はん用・生産用機械工業、電子部品・デバイス工業など7業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比(%)	上昇に寄与した主な品目
輸送機械工業	18.6	修繕船
繊維工業	10.8	漁網・陸上網
窯業・土石製品工業	9.2	生コンクリート

主な低下業種

業種	前月比(%)	低下に寄与した主な品目
電気機械工業	21.2	開閉制御装置
はん用・生産用機械工業	20.2	クレーン
電子部品・デバイス工業	0.5	半導体集積回路

(注)前月比は季節調整指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 5月

総合指数(H27=100) 103.5

対前月比(%) 0.2

対前年同月比(%) 0.3

令和3年5月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、103.5である。

前月比0.2%の上昇で、主な上昇要因は「光熱・水道」の+1.4%、「交通・通信」の+0.5%であり、主な下落要因は「保健医療」の0.2%、「家具・家事用品」の0.4%である。

前年同月比は、令和3年1月は0.2%、2月は0.1%、3月は0.1%、4月は0.4%と推移した後、5月は0.3%の下落であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.7であり、前月比は+0.2%であり、前年同月比は0.2%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道	1.4%
交通・通信	0.5%
諸雑費	0.3%
食料	0.1%
住居	0.1%
被服及び履物	0.1%

同水準の費目

教育	±0.0%
----	-------

下落した費目

家具・家事用品	0.4%
教養娯楽	0.3%
保健医療	0.2%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…………… 5月

消費支出(一世帯当たり) 277,562円

前月比 26,975円減(8.9%減)

令和3年5月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は277,562円で、前月比8.9%の減、前年同月比は4.2%の増であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は78.4%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。